

お客様各位

拝啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。  
弊社媒介先・ODL Japan 株式会社より下記のお知らせをお伝えいたします。

平素は ODL JAPAN 株式会社の「Trading Station II (TS2)」及び「ODL MetaTrader4 (MT4)」  
をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

弊社では 2010 年 7 月 19 日以後の約定から両建取引を禁止させていただいておりましたが、業界全体  
における普及度やお客様のご要望を勘案させていただいた結果、2010 年 10 月 4 日から TS2 及び  
MT4 口座の FX 取引において両建取引に対応させていただくことになりました。

両建取引については、以下のデメリットが指摘されており経済合理性を欠くおそれがある取引でござい  
ます。最終的な投資判断はお客様ご自身の責任と判断で行っていただくようお願いいたします。

- ・ 評価損益が変動せず、その時点で決済取引を行った場合と同様の効果を生じ、両建のポジションを保  
持し続ける事について経済的合理性を欠くものである事
- ・ 相場の急変時にスプレッド拡大等により、強制決済が発動され不足金が生じやすくなる事
- ・ スワップ金利の値差による損失が毎日発生し、損失が拡大していく事など

#### 【必要証拠金の計算方法】

同一通貨ペアにおいて MAX 方式（売、買ポジションの大きい方の証拠金が発生）で計算します。

米ドル/円の 10,000 通貨あたり必要証拠金：¥20,000（2010 年 10 月 4 日時点）

TS2 の場合 10,000 通貨＝10（k）ロット

MT4 の場合 10,000 通貨＝0.1 ロット

米ドル/円 買 10,000 通貨

米ドル/円 売 20,000 通貨

《計算方法：買ポジションより売ポジションの方が大きいので、米ドル/円 売ポジション 20,000 通  
貨の証拠金＝¥20,000 × 2＝¥40,000 が必要証拠金となります。》

※FX 取引の最新の必要証拠金は弊社 HP にてご確認ください。

<http://www.odls.co.jp/services/index.html>

【MT4 をご利用のお客様】

- ・必要証拠金を含むお取引状況（口座残高・入出金・スワップ金利・未決済ポジション情報・既決済ポジション情報など）の最新かつ正式なデータは TS2 の読み取り専用モードにてご確認ください。
- ・2010年7月19日以前の MT4 には両建解除（同通貨ペアで売ポジションと買ポジションを相殺する方法）がございましたが、今回の両建取引対応に本機能は備えておりません。予めご了承ください。今後とも追って、ODL ジャパンからの最新ニュースが分かり次第、皆様にお知らせ申し上げます。

以上、ご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

株式会社ネクストインバーストメント  
第一種金融商品取引業  
関東財務局長（金商）第 1661 号  
代表取締役 助川誠之  
〒150-0012  
東京都渋谷区広尾 5-25-5  
広尾アネックスビル 6F  
電話番号 03-5795-0707  
FAX 03-5795-0808